

第15章 引用・参考文献（書誌事項）の見方と書き方



雑誌論文の参考文献や授業で紹介された文献を実際に入手するためには、書名や著者名、出版者、雑誌名などが手がかりとなります。収集した資料をレポートや論文で引用したり参考にした場合は、その文献情報を記載することが求められます。そして収集した資料が図書なのか雑誌論文なのか、さらにはウェブ上の情報源なのか、資料の種類によって記録しなければならない情報が異なります。このような図書・雑誌のタイトルや出版年など、文献を特定するのに必要な情報のことを書誌事項と呼びます。書誌事項の書き方については専門分野や出版社によって異なりますが、以下に一例を示します。

【図書】

1. 図書（邦文）
①著者名 ②『書名』 ③版表示 ④出版地 ⑤出版社 ⑥出版年 ⑦頁数 ⑧叢書名 (例) 藤本哲也『刑事政策あ・ら・かると』法学書院, 1990. ※通常、初版のときは版表示を記載しません。出版地や頁数は省略されることが多いです。
2. 図書の中の論文（邦文）
①著者名 ②「論文名」 ③編者名 ④『書名』 ⑤版表示 ⑥出版地 ⑦出版社 ⑧出版年 ⑨掲載頁 (例) 望月雅士「枢密院と政治」由井正臣編『枢密院の研究』吉川弘文館, 2003, p.10-51.
3. 図書（欧文）
①著者名 ②書名 ③版表示 ④出版地 ⑤出版社 ⑥出版年 (例) Jones, H. <i>Crime in a Changing Society</i> . London : Penguin Books Ltd, 1965.

【雑誌論文】

4. 雑誌論文（邦文）
①著者名 ②「論文名」 ③『雑誌名』 ④巻号 ⑤出版年 ⑥掲載頁 (例) 古城利明「フロンティアとしての沖縄」『法学新報』108巻3号, 2001年, p.417-443.
5. 雑誌論文（欧文）
①著者名 ②“論文名” ③雑誌名 ④巻号 ⑤出版年 ⑥掲載頁 (例) Van den Haag, E. “On Deterrence and the Death Penalty.” <i>Journal of Criminal Law, Criminology and Police Science</i> . Vol.60, No.2, 1969, p.141-147. ※雑誌名が略式で書かれている場合は、『Periodical title abbreviations : by abbreviation』15th ed. [M050/P44 参考] で正式タイトルを調べることができます。

【その他】

6. 新聞記事
(①著者名) ②「記事名」 ③『新聞名』 ④発行年月日 ⑤朝刊・夕刊の別（夕刊のないものは不要） ⑥発行地（地方の場合） ⑦該当頁 (例) 「社会を照らせるか法テラス（社説）」『日本経済新聞』2006年9月30日朝刊2頁
7. 判例
①裁判所名 ②裁判の種類 ③裁判年月日（和暦） ④事件番号 ⑤出典 (例) 最決昭和59年7月3日刑集38巻8号2783頁 (例) 東京高判昭和59年9月19日判時1129号56頁 (略語表記の例) 民集＝最高裁判所民事判例集 刑集＝最高裁判所刑事判例集 判時＝判例時報 判タ＝判例タイムズ ※判例集や法学関係の雑誌名は、略語で記載されることが多いです。略語一覧は『法律時報』の12月号をはじめ、さまざまな法律雑誌に掲載されています。それらを参照しても正式名称がわからない場合は、カウンターでお尋ねください。 ※英米（英語圏）の法学関連雑誌、判例集、文献の略語は、『 Prince's dictionary of legal abbreviations 』7th ed [D340/P95 参考] で正式名称を調べられます。
8. ウェブサイトの (例)
①著者名 ②「ウェブページの題名」 ③ウェブサイトの名称 ④<URL> ⑤(参照日付) (例) 中央大学「白門の由来」(中央大学ホームページ) < http://www.chuo-u.ac.jp/aboutus/history/history_02/ > (参照日 2018-12-18) ※ウェブサイトからの情報を引用する場合は、URL と参照日付を記述してください。

コラム ③

論文・レポート作成の強い味方です！

以下に、論文やレポートの作成に役立つ資料を紹介します。
 この他にも、中央図書館4階開架閲覧室の816.5（分類番号）の書棚に、これらに類する本が多く並んでいます。

- ①『レポートの組み立て方』
木下是雄著 筑摩書房 1994.2 [816.5/ki46 開架]
- ②『アカデミック・スキルズ - 大学生のための知的技法入門 -』第2版
佐藤望編著他 慶應義塾大学出版部 2012.9 [開架 377.15/Sa85]
※電子ブック版もあります。
<https://elib.maruzen.co.jp/elib/html/BookDetail/Id/3000023875>  
- ③『学術論文の作法』第2版
近江幸治著 成文堂 2016.7 [816.5/O62 開架]
- ④『論文の教室：レポートから卒論まで』新版
戸田山和久著 NHK 出版 2012.8 [816.5/To17 開架]
- ⑤『論文・レポートの基本：この1冊でちゃんと書ける！』
石黒圭著 日本実業出版社 2012.3 [開架 816.5/I73]